

景 観 計 画 区 域 内 行 為 通 知 書

年 月 日

那須塩原市長 様

届出者 住 所 〒

氏 名

電話番号

景観法第16条第5項の規定により、次のとおり関係図書を添えて通知します。

行 為 の 場 所	那須塩原市				
景観形成重点地区への適否(※1)	<input type="checkbox"/> 景観形成重点地区内 (名称:ふるさと街道 黒磯田島線 大田原高林線・黒磯板室インター線)		<input type="checkbox"/> 景観形成重点地区外		
行 為 の 期 間	着 手 予 定 日	年 月 日	完 了 予 定 日	年 月 日	
行 為 の 種 類 (※2)	<input type="checkbox"/> 建 築 物	用 途			
		行 為 区 分	新築・増築・改築・移転・外観の変更		
		規 模	高さ m	建築面積	m <sup>2</sup>
	<input type="checkbox"/> 工 作 物	種 類			
		用 途			
		行 為 区 分	新築・増築・改築・移転・外観の変更		
	<input type="checkbox"/> 開 発 行 為	用 途			
		規 模	区域面積	m <sup>2</sup>	
<input type="checkbox"/> 土 地 の 形 質 の 変 更	用 途				
	規 模	区域面積	m <sup>2</sup>		
設 計 者 の 住 所 、 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号			※ 受付	
施 工 者 の 住 所 、 氏 名	住 所 〒 氏 名 電話番号				
届 出 の 内 容 に 係 る 照 会 先 (※3)	住 所 〒 氏 名 電話番号				

(裏)

行為の施行内容	建築物	区分		届出部分	既存部分	合計			
		敷地面積						m <sup>2</sup>	
		建築面積		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
		延床面積		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
		高さ		m		m			
		外観	屋根	仕上材料(※4)		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
				色彩(※5)		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
		外観等		仕上材料(※4)		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
				色彩(※5)		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
		構造(※6)		造階建		造階建			
工作物	区分		届出部分	既存部分	合計				
	築造面積		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		
	高さ(※7)		m		m				
	外観	仕上材料(※4)							
		色彩(※5)							
	構造(※6)								
開発行為又は土地の形質の変更	目的				面積				
					m <sup>2</sup>				

- 注) ※1 景観形成重点地区への適否欄には、□にレ点を付け、該当する名称を○で囲んでください。
- ※2 行為の種類欄には、□にレ点を付け、該当する行為区分を○で囲んでください。
- ※3 届出の内容に係る照会先欄には、届出者以外の者へ照会を希望する場合に記入してください。
- ※4 仕上材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください(例：日本瓦、小口タイル、波形スレート等)。また、建築物については、その材料ごとの面積を併せて記入してください。
- ※5 色彩欄には、主たる部分についての色調を記入するとともに、できる限り日本産業規格に従いマンセル値を記入してください(例：濃い茶色(5YR3/3)、薄い茶色(N8)、淡い緑色(10G6/2))。また、建築物については、その色彩に係る部分の面積を併せて記入してください。
- ※6 構造物欄には、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。
- ※7 工作物欄の高さ欄には、当該工作物の高さを記入してください。ただし、建築物と一体となって設置される工作物については、括弧書きで地盤面から当該工作物の上端までの高さを併せて記入してください。
- ※8 この届出書には、行為の種類に応じて、別添「届出書に添付する図書」に掲げる図書を添付してください。
- ※9 各欄に記入しきれない場合は、添付する図書に詳しく記入してください。